

実験研究 自分だけの ミニマム・テレビ局



第5回

リモコンを操作してから表示するまでの複雑な階層処理を整理してみました
一つの局から3番組放送OK! 3桁チャンネルのしくみ 濱田 淳

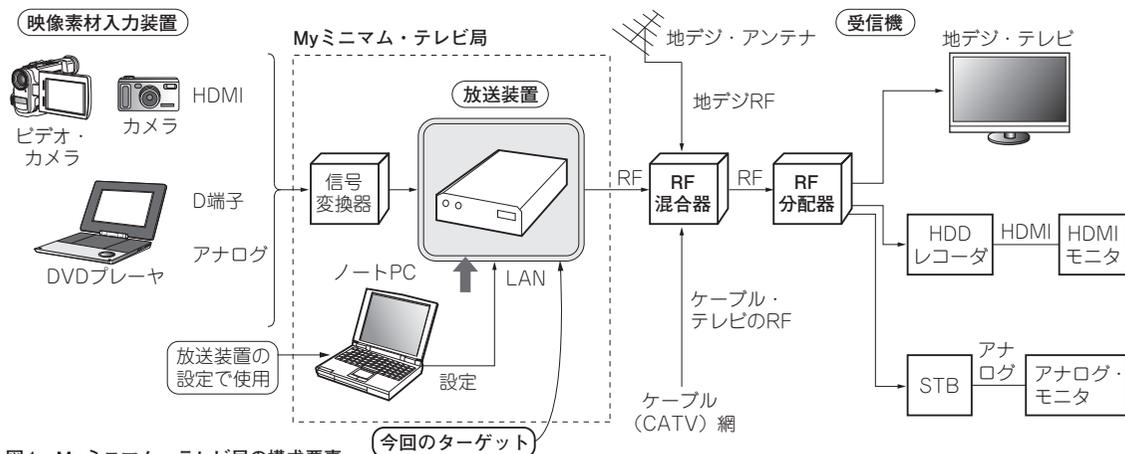


図1 Myミニマム・テレビ局の構成要素

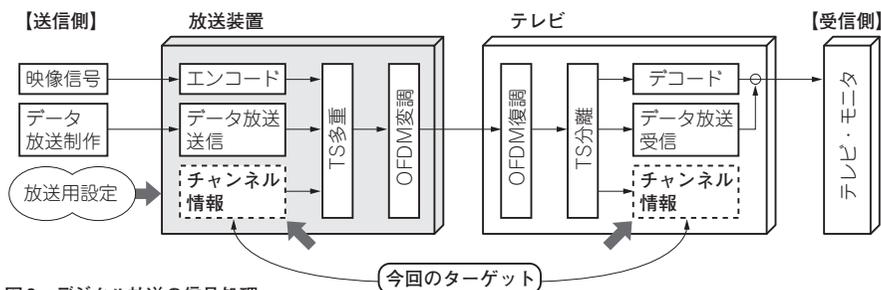


図2 デジタル放送の信号処理

第4回(本誌2014年2月号)で説明したTransport Stream (TS)の中には、映像・音声・字幕・データ放送という番組を構成する素材情報以外に、チャンネル情報があります。テレビがチャンネルを選択して番組を表示するときに必要な情報やチャンネルに関する詳細な情報などが入っています。今回は図1と図2に示すチャンネル情報について説明します。

チャンネルとは

● アナログ放送のチャンネル=周波数番号

デジタル放送になって、チャンネルの概念は直感的

に分かりづらくなりました。以前のアナログ放送では、周波数=チャンネルであり、表1のように一つの放送局は一つの周波数を使用して1チャンネル分の放送をしていました。ひと昔前のテレビは、写真1のようなダイヤル回転式のものがあり、1~12までのチャンネルを回して選局しました。周波数とダイヤル番号が1対1で対応しているため、チャンネルは直感的にわかりやすい概念でした。

● デジタル放送では一つの放送局で3チャンネルぶんの番組を放送できる

アナログ放送からデジタル放送となり、チャンネル